

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
昭和54年12月5日 第33報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Microcystis aeruginosa</i> *	20		
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	300		
(珪) <i>Melosira italica</i>	40		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	100		
(渦) <i>Gymnodinium</i> sp.	40		
(渦) <i>Peridinium</i> sp.	20		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	1120	○	◎
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	1280	◎	○
(藍) 藍藻綱	20	0.7	15.8
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	300	10.3	1.9
(珪) 珪藻綱	140	4.8	1.6
(渦) 渦鞭毛藻綱	60	2.1	3.5
(褐) 褐色鞭毛藻綱	1120	38.4	46.2
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	1280	43.8	31.0
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	2920	総体積	4.12E+06
種 類 数	8	(μm^3)	

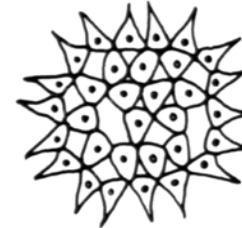
- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Pediastrum biwae</i>	1280

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
褐色鞭毛藻綱	<i>Cryptomonas</i> sp.	1120

植物プランクトン第1優占種



Pediastrum biwae
(ピワクンショウモ)
緑藻綱

16, 32, 64細胞からなる群体を形成する。各細胞は1本の角状突起を持ち、突起同士が対をなすのが特徴である。琵琶湖の固有種とされ、ピワクンショウモと呼ばれている。

植物プランクトン第2優占種



***Cryptomonas* sp.**
(クリプトモナス)
褐色鞭毛藻綱

体は長楕円であり、頂端は少しへこんで消化道を形成している。等長の2本の鞭毛を持つ。通常2個の大きな葉緑体を持ち、その色は黄色、褐色、赤色、赤褐色などさまざまである。